

# 本 気

ほん

き

10 月〈臨時〉  
平成27年 10月 15日  
三島市立東小学校  
校長 鈴木 真

学校教育目標「徳・知・体」

「思いやる行動をしよう・よく考えよう・体をきたえよう」

## 「全国学力・学習状況調査」から見える東小の子どもたち…

本年度も全国の小学6年生と中学3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が実施されました。調査は、4月21日に実施され、本校6年生も調査を受け、先日、児童一人一人に文部科学省から送付された個人票を配付いたしました。

今回の調査で測定できるのは、学力の特定の一部分ですので、教科に関する調査結果だけでなく、学習・生活習慣等と学力との関係の分析も進め、本校の教育活動に活かし、子どもたちの学習意欲の向上につなげていきたいと考えています。

以下、本校の状況について、お知らせします。

※実際の問題については、文部科学省のホームページに公開されていますのでご覧ください。

### 1 国語の学力調査より……

	静岡県平均との比較	全国平均との比較
国語A（主として知識）	上回っている	上回っている
国語B（主として活用）	やや上回っている	やや上回っている

#### ◆ 国語A(主として知識)

◎漢字の学習は比較的定着しており、正答が多い。

◎言葉や文法についても、基本的な事項は理解している。

△「引用」の意味を理解していないため、適切な部分を書き抜くことができていない。

#### ◆ 国語B(主として活用) 2ページ以上にわたる資料（新聞、紙芝居等）を読んで、解答する問題です。

◎文章の要旨をまとめて書く問題は、比較的よくできている。

△「インタビューの様子」の内容を「 」を使って取り出す、一文で書くなどの条件を満たして書くことが苦手である。

△句読点が抜けたり、文末をそろえて書いたりすることが苦手である。

△「折り合い」の意味がわかっていない。

#### ☆ 対策

○条件に合わせた文章の書き方をする練習が必要である。

○字数制限がある中で、正確に文章表現ができるように指導する。

○初出の文章に対して、ある程度どこにどんな事が書かれている理解する能力をつける。

○語彙を増やす。

### 2 算数の学力調査より……

	静岡県平均との比較	全国平均との比較
算数A（主として知識）	やや上回っている	やや上回っている
算数B（主として活用）	上回っている	上回っている

### ◆ 算数A(主として知識)

- ◎基本的な計算問題については、よく理解している。
- △示された三角形が二等辺三角形になる根拠を円の性質とつなげることができない。

### ◆ 算数B(主として活用) 2ページ以上にわたる設問(図形の特徴、割合の意味等)です。

- ◎トマトを7個買うとき、最も安くなる買い方を選ぶ問題はよくできている。
- △理由を問われる文章記述の問題では、数学的な用語を用いて論理的に解答することが苦手である。
- △問題文の条件を満たした説明や、適切な証明が苦手である。
- △割合の理解ができていない。

### ☆ 対策

- 理由などを説明させたり、文章記述をさせたりすることを授業中で多く取り入れる。
- 割合の問題は、実際の生活と結びつけ、理解できるようにする。
- 答えの予想をつける。
- グラフの読み取りは、社会の学習とも結び付ける。

## 3 理科の学力調査より……

	静岡県平均との比較	全国平均との比較
理科	上回っている	上回っている

- ◎選択肢がある問題は、比較的正答率が高かった。
- △器具(顕微鏡)の名称を正確に書くことができない。
- △文章記述問題では、論理的に説明する力が弱い。  
(インゲンマメとヒマワリの成長の様子や日光の当たり方から、適した栽培場所を選んだわけを書く。)

### ☆ 対策

- 器具、理科学語の名前を正確に覚え、使えるようにする。
- 観察や実験からわかったことを論理的に説明したり、記述したりする力をつける。

## 4 児童質問紙調査結果より[東小の子どもは]……

**【学習】…**実際の学力テストと同じような結果が質問紙からもうかがえました。

- ◎算数の勉強が好きな子どもは多いです。
- △国語の勉強が好きな子どもが少ないです。
- △算数の授業で学習したことを生活の中で活用できないか考える子どもが少ないです。
- △自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思う子どもが多いです。

**【生活習慣】… 子どもの学力は、生活習慣と密接な関係にあります**

- ◎朝食を毎日食べる習慣が身についている子どもが多いです。
- ◎将来の夢や目標を持っている子どもが多いです。
- ◎難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦する子どもが多いです。
- ◎自分には、よいところがあると答えている子どもが多いです。
- ◎テレビを見る時間が少ないです。
- ◎学校のきまりをしっかりと守る子どもが多いです。
- △新聞を読んでいる子どもが少ないです。
- △地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある子どもが少ないです。

学校・児童・保護者が連携して、学習・生活改善に向けた取組が、できるようにしていきたいと考えています。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。